

成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

木製ハンガー

中田
工芸
株式
会社

一本ずつ手作業で仕上げる 高級ハンガーの代名詞 ギフト市場を開拓、そして世界へ

ブナをはじめとする天然木を曲線状にカットし、複数の粗さのサンドペーパーで一本ずつ磨き上げ、木目を生かした手作業での塗装を経て組み立てられるハンガー。その仕上がりは芸術品のようです。

同社は、戦後間もない1946年に木製ハンガーの専門メーカーとして創業。高度成長の波に乗り、仲介業者経由でアパレルメーカーや百貨店向けに売り上げを増やしていきます。90年代後半にはいち早くホームページを開設したことで、そうしたエンドユーザーとの直接取引が増え、業界での認知度がさらに向上しました。

2007年、今度は一般消費者をターゲットに据え、「NAKATA HANGER」のブランドで東京・青山にショールームを開設します。10年には伊勢丹新宿店のメンズ館にハンガー売り場が設けられ「買ったスーツを持って、そのままハンガー売り場に来られるお客さまが増えたそうです」と中田修平社長。一枚板から削り出した3万円の商品などが話題を集め、高級ハンガーの代名詞として「NAKATA HANGER」の名前が浸透していきました。



一本一本手作業で成形していく

現在、一般消費者向け商品で力を注ぐのがギフト用です。一つは「ブライダルギフト」。ウエディング雑誌に広告を出したところ「福を掛ける」のメッセージが反響を呼び、縁起物として広がりました。もう一つが「卒業記念品」です。進学して着用することになる新しい制服を掛けられるようにと、ロコミで広がりました。全国の小中学校のPTAからの注文が増えています。

今後は国内だけでなく海外市場にも挑みます。昨年、香港の有名メンズショップで展示販売を実施。2日で100本が売れ、アジア市場進出の足掛かりを得ました。この11月下旬にはスーツの本場、英国にも商談に出掛けました。「当社のような本格的な木製ハンガーのメーカーは、世界を見渡してもほとんどありません。商機はあると見えています」。名門高級紳士服店が集まる通り、ロンドンのサヴィル・ロウにいつか「NAKATA HANGER」が並ぶ日を、中田社長は夢見ています。



要望に応じてさまざまな形状を提案

◎中田工芸株式会社の
木製ハンガー

中田工芸株式会社 / 所在地: 豊岡市日高町江原92 / 代表取締役社長: 中田修平
事業内容: 木製ハンガーの製造・販売
TEL 0796-42-1131 / URL <http://www.nakatahanger.com/>

編集後記

「成長期待企業のイチオシ!」で訪ねた中田工芸。数種類のサンドペーパーで磨きをかけ、木目を生かした塗装で仕上げられたハンガーはほれほれするような美しさでした。このハンガーに掛けたくなるようなスーツも欲しくなるのだらうなと思いました。

JUMP

2018年12月号 平成30年11月30日発行
発行人: 赤木正明 編集人: 安部則行

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
神戸市中央区東川崎町1-8-4
神戸市産業振興センター1階・2階・7階

TEL 078-977-9070(代) URL <https://web.hyogo-iic.ne.jp/>